

報道機関各位



～全国の夜景マイスターが選ぶ美しい夜景～

「小倉城竹あかり」と「北九州 工場夜景クルーズ」が
日本夜景遺産に認定！

このたび、（一社）夜景観光コンベンション・ビューローによる「第19回日本夜景遺産」の投票が行われ、事務局の調査と夜景マイスター（夜景観光士1級取得者）33名と事務局による投票を経て、新たな「日本夜景遺産」が認定されました。

今回は、全国から170か所の応募があり、そのうち14か所が日本夜景遺産に認定され、北九州市は、「小倉城竹あかり」と「北九州 工場夜景クルーズ」が認定されました。
これで本市の日本夜景遺産は、11か所になります。

本市は、令和4年3月に、全国1位で「日本新三大夜景都市」に選出されており、今回の日本夜景遺産の認定により、夜景観光都市としての魅力的なスポットがますます充実することになります。

ぜひ、広くご周知いただきますようお願い申し上げます。



【小倉城竹あかり】

「小倉城竹あかり」の魅力は何と言っても、3万個の竹灯籠が小倉城を包み込む圧巻の眺めである。小倉城周辺は荘厳かつ幻想的な風景が広がる。今では、北九州市の晩秋を彩る市民主体の一大イベントとなっており、昨年は5万人を超える観光客が訪れた。竹の伐採や竹灯籠の製作・設置、着火作業を市民ボランティアが行っており、「市民力」で作り上げているイベントとなっている。

※今年度の「小倉城竹あかり」については別紙チラシのとおり



【北九州 工場夜景クルーズ】

製鉄所や化学プラントなどの工場群が闇夜に煌々と輝く「工場夜景」や「市街地の灯り」を船上から観賞できる「工場夜景クルーズ」が関門汽船株により就航されている。市民はもとより観光客にも大変好評を得ている。中でも、ライトアップされた深紅の若戸大橋を真下から見上げる景色は見応えがあり、“映えスポット”として人気である。

※「北九州夜景観賞定期クルーズ」については別紙チラシのとおり

<日本夜景遺産>

日本各地に埋もれている美しい夜景を再発見・発掘し、観光資源としてその価値を広く訴求することを目的として、平成16年7月にスタートした国内初の夜景認定ブランド。本年9月6日時点の認定総数は294件。

夜景遺産は、「自然夜景遺産」、「施設型夜景遺産」、「ライトアップ夜景遺産」、「歴史文化夜景遺産」の4つに分類されており、小倉城竹あかり、北九州 工場夜景クルーズともに、「ライトアップ夜景遺産」に認定された。

選定基準

- (1)特有の芸術的価値を抱く夜景であること。夜景の景観的特徴により、芸術的レベルが高く、美しく魅力的な夜景であること。
- (2)所在する都市、市町村の文化的、景観的特徴が生きた夜景であること。
- (3)所在する都市や市町村に対して、文化的に大きな影響を及ぼしている夜景であること。
- (4)観光対象として、他地域の人々にも大いなる興味、関心を彷彿させる夜景であること。
- (5)夜景地(夜景鑑賞地)として、他の優れた見本になること。
- (6)夜景地(夜景鑑賞地)として、照明、ファザード等、鑑賞環境が整備されていること。
- (7)夜景地(夜景鑑賞地)の安全はもちろん、全ての人々が楽しめる夜景地であること。
- (8)夜景地(夜景鑑賞地)として、利便性に問題がないこと。※夜景地へのアクセス状況等。

日本夜景遺産ホームページ <http://www.yakei-isan.jp>



<夜景観光士>

(一社)夜景観光コンベンション・ビューローが主催し、平成20年から実施してきた「夜景鑑賞士」と5年間実施してきた「イルミネーション検定」の2つを統合し、令和元年に創設された「夜景観光士検定(通称・夜景検定)」に合格した者をいう。1・2・3級があり、夜景観光士1級合格者は「夜景マイスター」とも称される。

<北九州市の日本夜景遺産>

- 平成16年 認定 「皿倉山／自然夜景遺産」
「門司港レトロ展望室／施設型夜景遺産」
- 平成24年 認定 「小倉イルミネーション／ライトアップ夜景遺産」
- 平成25年 認定 「高塔山公園／自然夜景遺産」
- 平成26年 認定 「戸畑祇園大山笠／歴史文化夜景遺産」
- 平成29年 認定 「足立公園／自然夜景遺産」
- 令和 2年 認定 「和布刈公園第二展望台／自然夜景遺産」
- 令和 4年 認定 「若戸大橋／ライトアップ夜景遺産」
- 令和 5年 認定 「小倉城／ライトアップ夜景遺産」
- 令和 6年 認定 「小倉城竹あかり／ライトアップ夜景遺産」
「北九州工場夜景クルーズ／ライトアップ夜景遺産」

<問い合わせ先> 都市ブランド創造局観光課
担当 課長：大前 係長：塚本
TEL：093-551-8150